

平成29年度 豊明市児童館指定管理者審査委員会議事録要旨

日 時：平成29年7月7日（金）

午前10時00分～

場 所：豊明市役所 東館1階 会議室5

※敬称略

出席委員：久留島、松島、都築、中野、井戸、山崎、吉川、藤井

事務局：児童福祉課長、指導保育士、課長補佐、児童担当係長、コスモス児童館長
コスモス児童館副館長

指定管理者：（株）日本保育サービス、（株）ポピンズ、セリオ・ALSOK ビルサービス共
同事業体

あいさつ 健康福祉部長

委員紹介

議 題

1 児童館及び児童クラブの状況について

事務局より児童館、児童クラブの概要及び平成28年度児童館及び児童クラブの運営体制について説明。

質疑・意見等

（委員）児童クラブの利用料について教えてほしい。

（事務局）月額3,000円、月1日でも利用したら発生。8月は午前から育成時間があるため5,000円。減免制度あり。

2 児童館指定管理者モニタリングについて

事務局より、モニタリングの概要及び具体的な方法、審査委員会の今後のすすめ方について説明。

3 平成28年度児童館指定管理実績報告について

4 平成29年度児童館事業計画について

事務局より平成28年度児童館利用実績、平成29年度児童館事業計画を報告。

質疑・意見等

(委員) 体力増進指導員の配置はコスモス児童館のみか。

(事務局) 必ず配置しなければならないものではないことを児童館ガイドラインで確認。コスモス児童館に配置されているのは、コスモス児童館のセンター機能に伴うものではなく、配置が残っているだけ。他館においても、体力増進に関する活動は配置にかかわらず残している。

(委員) ランチタイム開放利用について、中央児童館のみ平成28年度実績なしの要因は。

(事務局) 中央児童館は福祉体育館の中に入っており、月曜休館となっているため。また、ランチタイム開放利用は児童クラブを利用していた児童が4年生以上の長期休暇に利用すること多く、同館は児童クラブを行っていないことも要因。平成27年度は少数ながら実績があった。

(委員) 児童クラブ支援員の資格研修受講状況はどうか。

(事務局) 平成27年度より始まり、現在、コスモス児童館含め全館で14人受講修了している。県から受講枠の割り振りがあるため、適切に受講がすすむよう調整している。

5 平成28年度モニタリングレポート（年次評価）について

【(株)日本保育サービス:中央児童館、北部児童館】

事務局より平成28年度のモニタリングに基づき、モニタリングレポート(年次評価)について説明。また、団体の経営に関する事項については、山崎委員より分析結果の報告を受けた。

(株)日本保育サービス報告

平成28年度の取り組みとして、障がい者アスリートイベントは大変成功した。中央・北部児童館とも2年目となり、安定した体制で運営できたとも評価している。後半期の来館者アンケートでは職員の対応に関する苦言意見もあったが、それを受け止め、日常の様々なケース対応に関する検討も行き、職員同士の相談体制も大切にしている。今後は、中央児童館だったら老人福祉センターとの合同事業、北部児童館だったら自然を生かしたネイチャーランドといったそれぞれの特徴を生かした取り組みも積極的に行っていきたい。

質疑・意見等

(委員) 職員体制について、平成27年度は中央児童館は公立運営の頃からの職員が一人残り、円滑に引継ぎがされたが、北部児童館は全員職員が入れ替わったため大変だったと聞く。平成28年度はどうであったか。

(事務局) 中央・北部児童館は2年目となり、安定した体制で運営できている。また、

平成28年度から指定管理制度となった児童館に関しては、早くから引継ぎ雇用に向けて調整をすすめており、ほとんど職員の入替わりのない体制をとることができた。

モニタリングレポートコメント意見

中央児童館に関して、「指定管理制度2年目となり、落ち着いた管理体制で運営できている。安心して利用できる児童館を目指して職員の質の向上にも努めており、独自事業の取り組みとともに、今後、より一層の職員の質の向上のための取り組みに期待したい。」との意見が出された。

また、北部児童館に関して、「来館者アンケートのニーズを反映した対応や独自性のある環境を生かした取り組みを行う等の工夫により来館者実績も伸び、安定した管理運営を行うことができている。より広がりのある独自事業も今後実施できるとよい。」との意見が出され、年次評価と併せて承認を得た。

【(株)ポピンズ:南部児童館、西部児童館、ひまわり児童館】

事務局より平成28年度のモニタリングに基づき、モニタリングレポート(年次評価)について説明。また、団体の経営に関する事項については、山崎委員より分析結果の報告を受けた。

(株)ポピンズ報告

平成28年度は指定管理制度初年度のため、南部・西部・ひまわり児童館共通に何事もなく円滑に管理運営を行うことを第一に考え、すすめてきた。南部児童館については、来館者増員のため土曜日のイベント増加により児童館を知ってもらい、平日の利用につなげ、地域に根差した運営を心掛けてきた。また、西部児童館については、制度案内手続きの対応においてトラブルがあったが、公立運営の頃からのベテラン職員ということで、職員も管理側も油断があったと考えている。市担当課とのコミュニケーションミスがあったとも認識。管理側も情報把握を的確に行い、指導ができる体制を強化するようにした。ひまわり児童館は、規模も大きく、環境も周囲への配慮が必要。安全対策や不審者対応に気を付けて管理運営を行っている。

指定管理者初年度のため、あまり独自事業は行えなかったが、今後は豊明市の特徴を生かした生け花イベントやビオラ奏者によるイベント等を企画している。

質疑・意見等

(委員) 南部児童館について、指定管理者制度開始直後は職員が落ち着かない運営体制と思った点もあったが、その後、改善がされ、職員対応もよくなったと感じている。保護者は安心安全が一番。寄り添った支援を今後もお願いしたい。

モニタリングレポートコメント意見

南部児童館に関して、「指定管理制度初年度であるが、直営体制からのスムーズな引継ぎがされ概ね安定した管理体制で運営できている。地域に根差し、親の気持ちに寄り添った支援を今後行ってほしい。」との意見が出された。

また、西部児童館に関して、「指定管理制度初年度であるが、概ね安定した管理体制で運営できている。来館者実績も多い。制度案内等についても、市担当課との円滑なコミュニケーションや管理者による確認を強化することでトラブル発生することのない体制を整備することが必要。」

ひまわり児童館に関して、「指定管理制度初年度であるが、直営体制からのスムーズな引継ぎがされ概ね安定した管理体制で運営できている。地域に開かれた児童館と防犯安全体制の両立を図るための意識の向上や人材育成を今後も期待したい。」との意見が出され、年次評価と併せて承認を得た。

【セリオ・ALSOK ビルサービス共同事業体：二村児童館、大宮児童館】

事務局より平成28年度のモニタリングに基づき、モニタリングレポート(年次評価)について説明。また、団体の経営に関する事項については、山崎委員より分析結果の報告を受けた。

セリオ・ALSOK ビルサービス共同事業体報告

平成28年度は指定管理制度初年度のため、業務を円滑に引継ぎ、急激な変化なく安定した管理運営を行うことを目標としてきた。そのため、本部も有資格で教育関連経験者スタッフ体制をとり、現場トラブル発生時にもすぐ代替体制がとれるように対応してきた。大宮児童館については子育て情報を積極的に発信したり、幼児親子のニーズに対応した環境を整備する等の改善を重ねてきた。また、二村児童館は来館者アンケートの声に応え、乳児用スペースの改善や駐車場対応に関する関係機関調整も行ってきた。指定管理者初年度のため、あまり独自事業は行えなかったが、今後はネイティブの職員による幼児向け・小学生向け英語イベントや科学講座のほか、藤田保健衛生大学との企画等を予定している。

モニタリングレポートコメント意見

二村児童館に関して、「指定管理制度初年度であるが、経験豊富なベテラン職員を多く配置し、安定した管理体制で運営できている。現場での緊急事態発生時の体制整備や来館者ニーズを反映したサービスの充実もすすんでいる。」との意見が出された。

また、大宮児童館に関して、「指定管理制度初年度であるが、全員有資格者による安定した体制で管理運営できている。緊急事態発生時の体制整備もできており、来館者のニーズに的確に対応することで来館者実績も伸ばしてきている。」との意見が出され、年次評価と併せて承認を得た。

6 その他

なし

7 現地視察

平成28年度より指定管理者制度となった5館について、現地視察。

(株)ポピンズ:南部児童館、西部児童館、ひまわり児童館

セリオ・ALSOK ビルサービス共同事業体:二村児童館、大宮児童館

以上